

最上川水系小鶴沢川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））



1 説明文

(1) この図は、最上川水系小鶴沢川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の小鶴沢川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小鶴沢川の河岸の侵食幅を予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に設定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、小鶴沢川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等

(1) 作成主体 山形県

(2) 公表年月日 平成31年3月26日

(3) 対象となる水位周知河川 最上川水系小鶴沢川（実施区間）
 左岸：山形県東村山郡山辺町北垣字上堰30番地先から
 山形県東村山郡山辺町山辺字車ヶ淵4362-1番地先（須川合流点）まで
 右岸：山形県東村山郡山辺町大寺字小鶴沢436番地先から
 山形県東村山郡山辺町山辺字洪江川4653-1番地先まで

(4) 算出の前提となる降雨 最上川流域の2日間総雨量295mm
 ※平成29年1月20日に国土交通省で指定した最上川水系の洪水浸水想定区域と同じ降雨。

(5) 関係市町村 山辺町

凡例

■ 家屋倒壊等氾濫想定区域

--- 市区町村境界

■ 洪水浸水想定区域の対象となる水位周知河川